

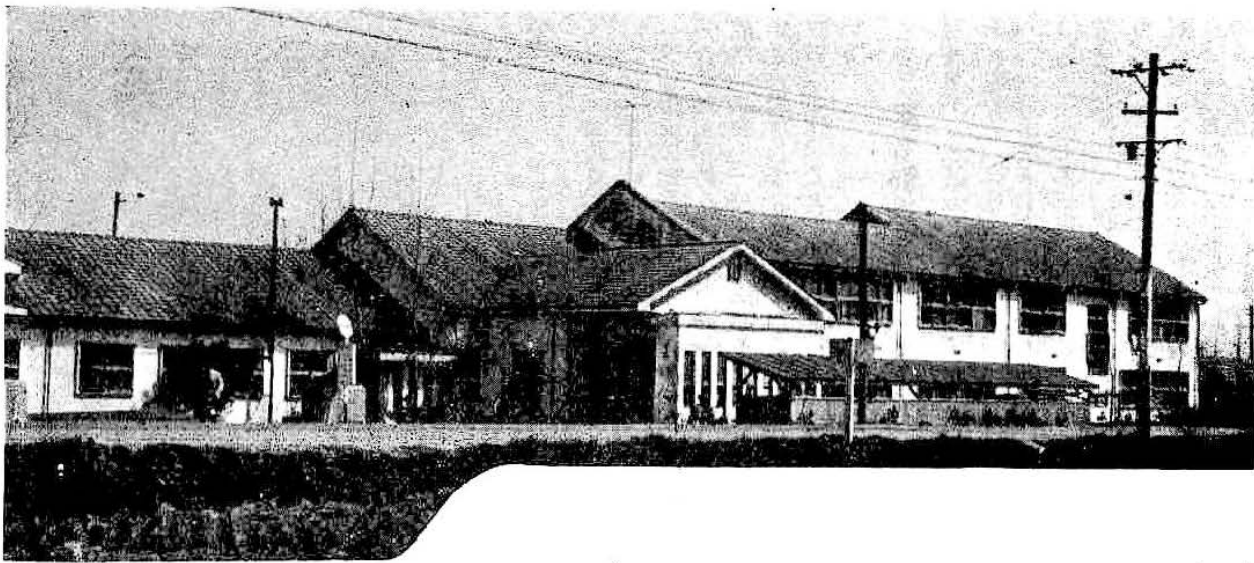
広報



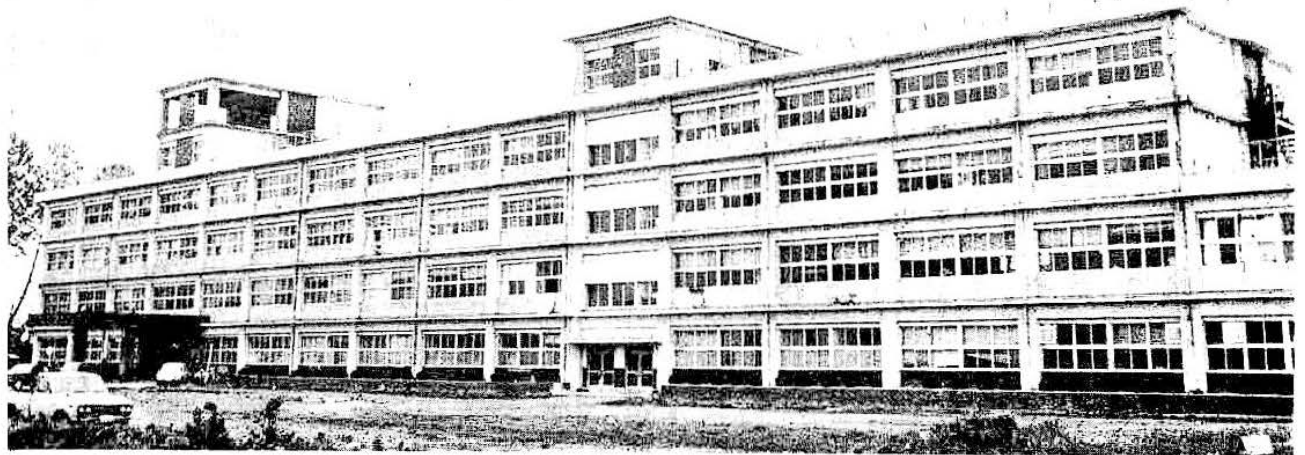
あさひ

No. 225

昭和49年
5月10日発行



△組合立泊病院時代V
(昭和30年4月)



△町立泊病院として
近代化され新築されたV
(昭和43年5月)

今月のおもな記事

- 朝日町の人口統計調査
- 晴れの受彰
- 山の遭難と山火事防止
- 論文と町花町木の募集
- 文化財読本の発刊
- 柳田遺跡の発掘はじまる
- アメリカシロヒトリの退治
- 青年国内研修参加者募集
- 体協だより
- 泊剣道スポーツ少年団でできる
- 勤労青少年ホームでできる
- ふるさとの家募集

泊 病 院

日本医療団から
県立泊病院
それから
組合立泊病院に
そして
町立泊病院へ
新川地区
唯一の
総合病院として
新築成った
町立泊病院

朝日町二十年の

うつりかわり

過疎現象

ゆるやかな下降線をえがく

世帯数は増えながら

昭和48年度

朝日町

人口統計調査

(10月1日現在)



1

◎ 総人口

昭和四十八年十月一日現在の朝日町の人口は、一八、九二六人で、前年より八七人（〇・四六％）昭和四十五年国勢調査時より三八五人（一・九九％）とそれぞれ減少している。

◎ 男女別人口

男女別人口では依然として女が多い。総人口一八、九二六人のうち、男が八、一七一八人（構成比、四六・一％）、女一〇、二〇八八人（同五三・九％）で、男は女に比べて一、四九〇人少ない。
これを前年の男八、七四二人（同四六・〇％）女一〇、二七一人（同五四・〇％）と比べると、男は二四

2

◎ 自然動態

今回調査の出生数は、二四八人で

◎ 年令別人口

年令別（三区分）人口構成でみると、幼年人口（〇～一四才）四、〇八〇人、生産年令人口（一五～六四才）一〇、七四三人、老年人口（六五才以上）二、一〇三人となり、前年に比べ、幼年人口八六八人減（二・〇六％）、生産年令人口七〇八人減（〇・五五％）、老年人口六九人増（三・三九％）となった。

◎ 社会動態

男女別では、男児一二七人、女児一二一人であるが、前年の二九八八人（男一六八八人、女一三〇人）をいずれも下回った。
死亡数は、一六一人で男八二人、女七九人でいずれも前年の一七〇人（男八八人、女八二人）をわずかながら下回った。

今回調査では、転入者総数、七五二人（男三七九人、女三七三人）転出者総数、九二六人（男、四四八人、女、四七八人）差引一七四人の転出超過となっている。

これを前年の転入六七〇人（男三〇八人、女三六二人）転出九四八人（男四六八人、女四八〇人）差引二七八人の転出超過と比べると、転入の伸びが注目される。

転出入を5才階級別でみると、二〇才～二四才が転出入とも第一位で、全体の三〇％強を占め、次いで一五～一九才、二五～二九才の順で若年層の転出入が激しい。

3 世帯数

世帯総数は四、八五四で前年に比べ、三〇世帯〇・六％の増加となった。この結果、一世帯あたりの平均世帯人員は、三・九〇人となり、前年（三・九四人）を〇・〇四人下回り、県平均の四・〇四人を大きく下回っている。

人口が減少している反面、世帯数が増加していることにより、平均世帯人員の減少は今後も続くものと推察される。

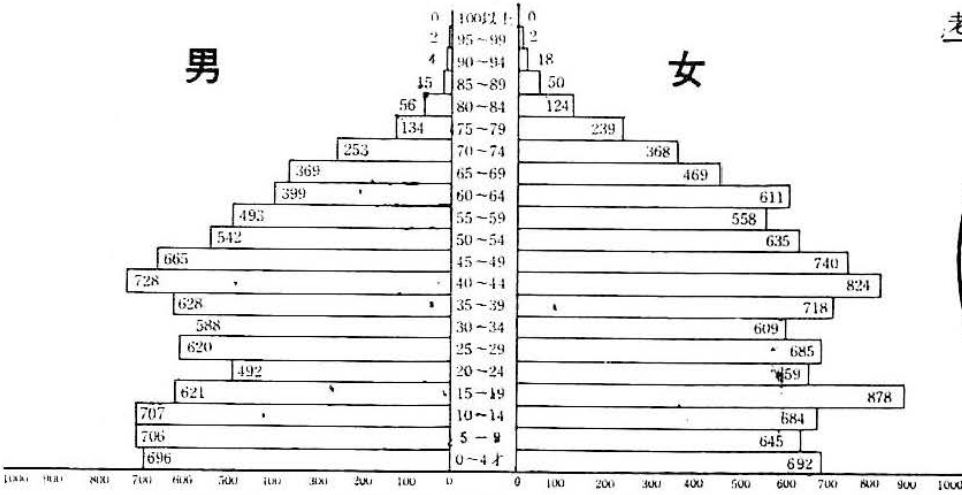
総人口世帯数の推移

年次	世帯数	人口			人口構成比		一世帯当り人員
		総数	男	女	男	女	
昭40	4,673	21,011	9,750	11,261	46.4	53.6	4.49
45	4,780	19,311	8,920	10,391	46.2	53.8	4.04
46	4,804	19,163	8,822	10,341	46.0	54.0	3.99
47	4,824	19,013	8,747	10,274	46.0	54.0	3.94
48	4,854	18,926	8,718	10,208	46.1	53.9	3.90

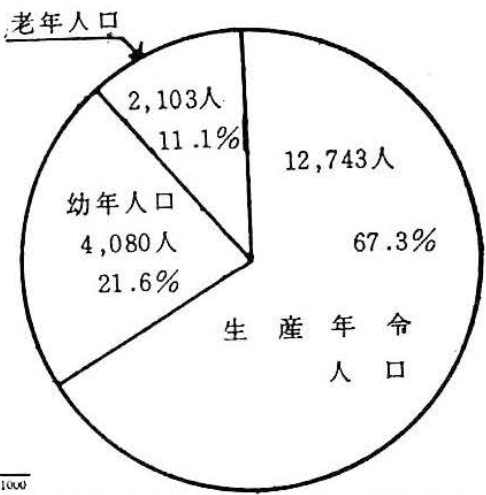
自然社会動態の推移

年次	純増減	自然動態			社会動態		
		自然増減	出生	死亡	社会増減	転入	転出
昭40	146	110	287	184	36	1,160	1,124
45	△ 264	113	304	191	△ 377	776	1,153
46	△ 148	71	290	219	△ 219	745	964
47	△ 150	128	298	170	△ 278	640	948
48	△ 87	87	248	161	△ 174	752	926

資料4 5才階級男女別人口



資料5 3区分別人口



晴れの受章

おめでとうございます

勲五等瑞宝章の栄に輝く二氏

―春の叙勲―



大菅達二氏



鹿熊久一氏

政府は天皇誕生日の四月二十九日、ことし春の叙勲・賜杯受章者の氏名を発表しましたが、朝日町関係では清水町の大菅達二さん(72)と、殿町の鹿熊久一さん(75)が、勲五等瑞宝章の栄に浴されました。

大菅さんは四十八年三月まで、町中央公民館長として社会教育の推進に貢献され、現在も、果明るい選挙推進協議会副会長、町文化財調査委員として活躍されています。

鹿熊久一さんは県建設業協会理事として、業界発展に尽力、一方地元では、元町教育委員長として、また現在は町遺族会長として、地域社会に貢献されています。

仙名清夫さんに

厚生大臣賞

●第二十四回身体障害者福祉大会●

朝日町羽入の電気器具修理業仙名清夫さん(四三)は、四月三十日、東京、文京公会堂で開かれた、第二十四回身体障害者福祉大会で晴れの厚生大臣賞を受けられました。

小学校三年生のとき感電事故に遭

しかし、この間細かい作業を足でこなさなければならぬ困難さや、難しい電気理論に何度もくじけそうになったが、その都度がんばり、現在の更生となったもので、この仙名さんの強い信念と、その尊い努力は他の身体障害者の何ものにも替え難い励みになることと思います。

△写真は仙名さんと表彰状△



山崎新、井の口 納税協力会に

感謝状

町では、町税の納入について、会長を中心にその組織をあげて、積極的に納期内納入に努力されてきた、山崎新、井の口の両納税協力会に対し、このほど感謝状を贈り、意を表しました。

山の遭難を防ぎましょう

登山―山菜との

登山や山菜取りのシーズンになりました。昨年にも不注意による転落事故や、道に迷い行動不能となった事故が発生しています。特に次の点を守って遭難事故を防止しましょう。

一、計画準備

- (1) 無理な日程を組まない。
- (2) 食料・装備は十分に。
- (3) 体力と経験にあったコースを選ぶ。
- (4) 単独登山は中止する。
- (5) しつかりしたリーダーを選ぶ。
- (6) 気象状況をたしかめる。
- (7) 登山前のトレーニングは十分に。
- (8) 目的の山を研究する。
- (9) 登山届は必ず提出。
- (10) トランシーバーを携帯する。

二、行動

- (1) 登山道以外に入らない。
- (2) 早立ち早着。
- (3) 地元の人の意見をよく聞く。
- (4) 引き返す勇氣と留まる勇氣。
- (5) リーダーの指示に従う。

- (6) 迷った時は、元の道まで引返すか、みだりに動かない。
- (7) いつも六七分の力で行動する。
- (8) 一つの場合でも軽装備は命とり。

山火事には 特に注意を

山菜取りやハイキングのシーズンとなり入山する機会も多くなるとありますが、これにともない山火事の発生が多くなる季節となります。

今までの山火事の例を見ますと、入山者のちよつとの不注意が原因となっています。

山へ入って「たばこ」や火を使ったならばあと始末をきちんと行いましょう。

また山林に火入れする場合は付近に延焼しないよう、消火準備及び前もって防火帯を作るなどの処置をして山火事発生防止に心がけて下さい。

なお野外火をするときは事前に消防署へ連絡しなければならぬことになっています。

火事と救急は

局番なし 一一九番

一般問い合わせは

三〇〇九番



町政二十周年記念

論文と町花 町木の募集

奮って応募してください

ことしは朝日町が誕生してから二十周年を迎えますが、朝日町ではこれを記念して、町の将来を目ざす「論文」と、町を表徴する「町の木、町の花」を次の要領により募集しますから奮って応募してください。

一、論文

・論題 1.躍進する朝日町

2.朝日町に期待するもの

3.朝日町の未来図

その他発展する朝日町を論ずるものであればよい。

・応募資格 朝日町在住者

一般の部 中学卒業以上の者

中学生の部

別途要項を送付

・応募用紙

・四百字詰原稿用紙一〇枚以内

・たて書き、題名の下に住所氏名を明記

・送付先

朝日町役場総務課論文募集係

締切り 六月二十日

・審査 町が委嘱する審査員によって審査する

・賞 一般の部

一席 賞金二万円 一名

二席 賞金五千元 若干名

中学生の部

入選、記念品、若干名

発表 七月号「あさひ」に発表し

入選者に直接通知する。

二、「町の木、町の花」

・町民に親しまれ、町のシンボルとしてふさわしいもの。

・応募資格 朝日町在住者

・応募方法

官製はがきに、町の花、〇〇〇

町の木、〇〇〇と書き、えらん

だ理由を簡単に書く。

住所氏名を明記し、一人一枚各

一点に限る。

・締切り 六月十日

・送付先 朝日町役場総務課「町の

花、町の木」係

・選定 町が委嘱する選定委員により決定する。

・発表 本誌七月号紙上

・発表 本誌七月号紙上

・美術展

朝日町二十周年記念

一般応募作品の大き

さについて

四月号広報に発表しました美術展

募集作品の大きさは、

絵画、彫刻、書、ともすべて大き

さは自由と訂正します。

・どうか奮って応募してください。

文化財

郷土史の副読本
朝日町の文化財
できる
一県内では初めて一

朝日町教育委員会では、昭和四十

七、四十八年の二か年にわたって、

国の文化財愛護モデル地区の指定を

受け、いろいろな広報活動や、学習

活動に関する行事を実施してきました

が、これとともに、小中学校の教

材を兼ねた郷土の文化財資料の編さ

んを計画し、文化財調査委員会が中

心になって着手し、このほどりっぱ

な本ができあがりました。

この本の内容は、郷土における、

国、県、町の指定した文化財を中心

に、未指定のものも含めて二十数ペ

ージ、七十六点の史跡、民俗資料、記

念物、埋蔵文化財について平易にく

わしく写真入りで解説したもので、

既に四月から管内の小中学校に配布

されています。

このように、文化財読本として、

小中学校の教材用に出版されたのは

県下でも初めてで、全国的にも数少

なく、関係者から大変よろこばれて

います。なおこの本は非売品ですが

希望者には実費三百円でおわけして

います。

△写真はできあがった

文化財読本▽

柳田遺跡

発掘始まる

――縄文遺跡――

朝日町では、一昨年以来下山新遺

跡や、日本最大の住居跡と言われる

不動堂遺跡の発掘など、縄文時代の

住居跡が珍らしい多くの出土品と共

に発掘され、全国的な注目を浴びて

おりますが、本年はこれに引き続い

て、県の事業として柳田地区の発掘

調査が行われることになり、四月十

六日から、柳田地区、天香寺北方約

十町歩（九千九百㎡）の範囲にわた

る試掘が開始されました。

同地区は、家屋の新築や開墾のと

きなど多くの出土品が発見されてい

るところから、下山新や、不動堂遺

跡などの一連の縄文遺跡が埋蔵され

ていることが予想され、今後の本格

的な調査に期待が寄せられています

が、同地区の圃場整備事業実施との



△写真は発掘状況▽

関連から、概ね五月末までに発掘調
査が終わる予定です。

相談ごと案内

▽行政相談

日時 毎月第一火曜日

場所 午前十時～午後三時

朝日町福祉センター

▽人権法律相談

日時 五月二十一日

場所 午前十時～午後三時

朝日町福祉センター

▽心配ごと相談

日時 毎週火曜日

場所 午前十時～午後三時

朝日町福祉センター

TEL 三〇五七六

福祉の窓口

国民年金の加入手続きは

おすみですか

ご家庭の興様方、国民年金には、希望加入（任意加入）というしくみがあることをご存じですね、国民年金制度も年ごとに改正され、年金額も大巾に引き上げられてまいりました。

は、夫婦そろって、それぞれ老年金を手に、明るい老後を暮らせるよう準備なさってください。

老令年金の他に、不幸にして病氣やケガをされた場合は障害年金が、またご主人に万一のことがあつた場合は厚生年金にあわせて、母子年金が支給されます。

寡婦年金、死亡一時金もありま
す。

掛金は一カ月、九〇〇円です。

さあ、今すぐ加入手続きをいたしましう。

町役場の国民年金係では、あなたのお越しをお待ちしております。

「老後は主人の年金で……」とお考えの奥様、あなた自身の名前で年金が受けられることは、素晴らしいことだと思いませんか。

早速、国民年金に加入され、将来

県では精神薄弱児に対して療育手帳を交付し、各種の援助措置をうけやすくするための新しい制度をつくりました。

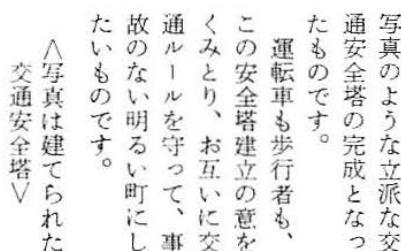
重度（知能指数三十五以下）の方は昭和四十九年十月から医療費が無料となりますので六月中に手帳申請の手続きをとってください。なお、くわしいことは住民課福祉係へお問い合わせください。

県では今まで富山県児童愛護手当制度を実施しておりましたが、国でそれに代わる児童手当制度を実施したので、この制度は昭和四十九年三月三十一日で廃止になりました。

大切な街路樹、庭木等を喰いあらすアメリカシロヒトリを退治し、美しい緑を守りましょう。

アメリカシロヒトリの成虫は白い蛾です。

この害虫は一年に二回発生し、幼虫は



運転車も歩行者も、この安全塔建立の意をくみとり、お互いに交通ルールを守って、事故のない明るい町にしたいものです。

八写真は建てられた
交通安全塔V

桜、梅柿など落葉樹の葉を食い荒らし、六月と八月頃、葉に無數の卵をうみ、十日ぐらいで幼虫(白い毛虫)になり、最初葉に糸をはいて巣を作り、その中に集っていますが、数日すると分散して動き出し木全体に広がって葉を食べだします。

防除法は、幼虫が巢にいる枝葉を切り取って焼きするか足で踏みつぶす方法が最も効果的です。

柳田地区に
交通安全塔

藤田利一氏 寄贈

春の全国交通安全運動期間中の四月十日、大家庄の柳田地内小川橋詰め三差路わきに交通事故で家族を失った遺族の祈りをこめた交通安全塔が完成しました。

この交通安全塔は、三枚橋の藤田利一さん(46)と、道下の越間紀夫さん(33)の寄贈により、建立されたもので、藤田さんは昨年十月父親を交通事故で失い、その悲寥さを身をもって思い知らされました。その後この体験から交通事故絶滅の一助にと町交通安全協議会へ十万円を寄付されたもので、町ではその用途について関係者協議の結果、藤田さんの気持ちをくんで、事故現場に交通安全塔を建立することに決定し、業者の越間鉄工所へ製作、工事費等の相談をしたところ、越間さんも一昨年、当時一才の長男を失っておりこの話に共鳴、自分も十万円を寄付して、

食料品は

かしこく買い

正しく保存しよう

◎冷蔵庫は食品の鮮度を長持ちさせ、おいしくたべるための大切な道具です。それには、庫内の温度がいつも10℃以下になるように注意してください。

◎肉や魚は、温度の低いところ（上のほう）に置きましよう。

肉、ハム、ソーセージなどは、なるべくブロックで買い、切口を密閉して冷蔵します。

◎野菜は、新聞紙で二重に包み、穴をあけたポリ袋に入れて冷蔵すると新鮮さがよく保てます。

葉もの、長ねぎは5°C以下、ピーマン、きゅうり、ナスなどは7~8°Cが適温です。

◎しようにゆや、みそも冷蔵しましよ
う。冷蔵すると香りや味がそこな
われません。

幼虫が大きくなり木全体に広がりますと薬剤で防除します。農薬は、ディブテレックス乳剤を一〇〇〇倍に、水和剤二〇〇〇倍にうすめて使用します。また防除機は町に二台設置し貸し出しますのであらかじめ役場産業課へ連絡してください。

防除はとなり近所あるいは町内会
ぐるみで一斉に防除されますようお
願います。

Young

ヤング

青年国内研修旅行参加者募集

大阪―和歌山―淡路島

六月六日～六月九日

青年を県外に派遣し、他県の青年と交流を深めるとともに、風俗、文化産業等について見聞を広め、あわせて共同生活の中から青年相互の友情と親睦を深めるため、朝日町教育委員会では、今年も次の要項で青年国内研修旅行を実施します。

▼行程

第一日 六日(木)

泊発午後九時八分急行「立山3号」にて出発

第二日 七日(金)

大阪着午前五時二分、午後より和歌山市立青年の家で研修(青年の家泊)

第三日 八日(土)

午前 青年の家にて研修
午後 淡路島へ渡島 探勝
(国民宿舎「成山荘」泊)

第四日 九日(日)

明石を経て大阪へ、急行「立山2号」にて帰町、泊駅着は午後七時七分

▼研修地 和歌山市立青年の家
大阪市 淡路島

▼参加者 朝日町在住青年

▼参加費 一人 六、〇〇〇円

▼参加申込 五月十五日(水)まで

所定用紙に必要事項記入のうえ申込金千円を添えて帰町、泊駅着は午後七時七分

人間同志のつながりを深めるために

演劇「泥かぶら」公演

新制作座

連青 ではこのほど劇団新制作座を招致し、当町で演劇「泥かぶら」を催すことになりました。

また人間を表面だけで評価、判断しがちです。

「泥かぶら」はこういった人間同志のつながり、そして人間の真の美しさとは何かを演劇を通して問うものです。同劇団は過去二回当町で公演していますが、前回鑑賞された方々も、今一度新しい気持ちで鑑賞してください。

日時 五月十七日(金)

午後七時～九時三十分

場所 泊中学校講堂

入場料

大人 千二百円

高校生 七百元

小中学生 四百円

主催

朝日町連合青年団

後援

朝日町教育委員会

朝日町連合婦人会

朝日町PTA連絡協議会

朝日町中央公民館

朝日町商工会

朝日地区 労

△写真は泥かぶらの一場面▽



体協だより

スポーツで
体力づくりを
— 49年度 —
事業計画できる

このたび、朝日町体育協会の定期総会が開催され、昭和四十九年度事業計画をつぎのとおり決定しました。

5・12 歩こう会

6・9 町民ソフトボール大会

6・30 前後二市一郡中学駅伝競争

7・21 朝日岳登山

8・4 町民水泳大会

8・18 町民野球大会

8・25 少年野球大会

10・20 町民体育大会

(雨天の場合10・27)

10・27 オリエンテーリング大会

11・10 町民バドミントン大会

町民卓球大会

1・12 町民柔道大会

2・9 町民スキー大会

3・23 町民排球大会

3・23 町民籠球大会

第三十三回

両越軟式

野球大会の成績

去る四月二十一日、小丸山グラウンドと、日東紡グラウンドの両会場で行われた第三十三回両越軟式野球大会の成績は次のとおりです。

優勝 オーアイ工業
次勝 宇奈月町役場

健康な心身と友情のきずなを求めてこのほど泊剣道スポーツ少年団が結成されました。この少年団は泊小学校二年から六年までの児童二十六名で構成され、昨年から学校体育施設開放事業で実質的な活動を行っていましたが、このほど正式にスポーツ少年団として発足したものです。

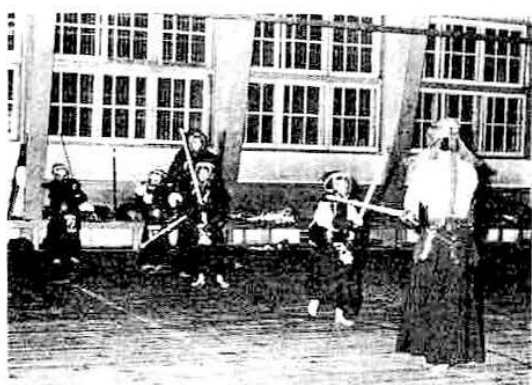
泊 剣道

スポーツ少年団

結 成

気合と汗と友情を

△写真は練習風景▽



若人の城 勤労青少年ホームでさる

新川広域圏事業

働く青少年のために

入善町下飯野地内の園家山キャン

プ場東側に、昨年八月から工事に
かかってきた広域圏事業の勤労青少年
ホームがこのほど完成しました。

この施設は、地域の働く青少年が
仕事をはなれてたのしい雰囲気の中
で明日への勤労の力を養い、健康で
豊かな青少年を育成するために建て
られたものです。

利用者は、新川広域圏（魚津市、

黒部市、宇奈月町、入善町、朝日

町）内に在住し、或いは勤務する二

十五才未満の青少年に限られ、各関

係市町の教育委員会が発行する利用

証を窓口提出する仕組みで、今後

の活発な利用が期待されています。

○利用案内

一、開館時間

平日 午後〇時三十分～午後九時
日曜、祭日 午前十時三十分～午後七時

二、休館日

毎週火曜日と祝祭日の翌日
年末年始（十二月二十九日～一

月三日）

三、利用料 無料

○施設案内

着 工

昭和四十八年八月二十九日

完 成

昭和四十九年四月三十日

総工事費

九千二百三十八万円

（広域圏負担金、三十万三千元）

建物構造

鉄筋コンクリー

ト三階建て

延べ一千八十

五・三平方メー

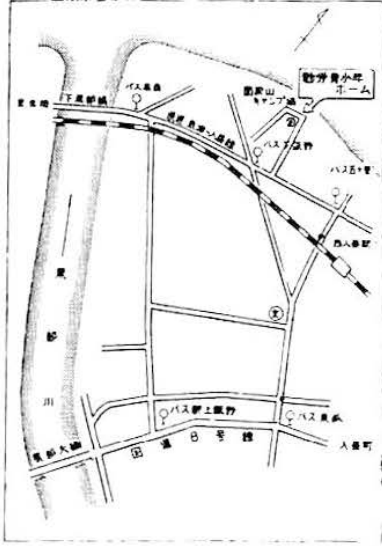
トル、体育施設、

娯楽施設、集会

室、料理室、音

楽室、図書室、

その他。



△写真は勤労青少年ホームV

ふるさとの家

利用者から
喜ばれている

利用者
委託家庭の募集

魚津公共職業安定所では、親元を
離れて就職している勤労青少年に、
家庭のふん囲気を味わってもらいた
め、昨年から「ふるさとの家」を開
設しております。



△写真はふるさとの家ではおき
を作る若者達V

この「ふるさとの家」は、一般家
庭にお願いして、毎月あるいは、お
盆や正月に開設しておりますが、親
元を離れて工場・病院・商店などに
就職している二十五才未満の方であ
れば、だれでも利用することができ
ます。

大変好評のため今年度は、さらに
規模を拡大して開催することにして
おりますので、利用希望の方、ある
いは「ふるさとの家」指定（委託家
庭）希望の方は、電話またははがき
などで、魚津公共職業安定所へお申
し込みください。安定所では、申し
込みがあり次第、くわしいことをお
知らせすることにしております。

朝日町でも、笹川、折谷隆一氏宅
が既にその委託をうけて開設して
おりますが大変利用者から喜ばれて
おります。

申込先

魚津公共職業安定所

魚津市本町一丁目四番三十二号

（千九三七）

電話（宅）二四一〇三六五

税の窓口

印紙税が

変わりました

印紙税の税額が昭和四十九年五月
一日より変わります。

その主な改正点は次のとおりで
す。

受取書の印紙税は今まで一通につ
き二十円でしたが今回の改正で五〇
万円を超える売上代金の受取書につ
いては、その受取金額に応じて印紙
税がかかることになりました。

なお営業に関しないものは従来と
同じように印紙税はかかりません。

また受取書の免税点は今まで一万
円未満となっていました改正で三
万円未満に上がりました。

土地売買契約書、請負契約書、手
形などのうち、高額な契約金額など
のものについて印紙税額が上がって
した。

預貯金証書、委任状、物品売買契約
書など今まで一律二十円だったもの
の印紙税額が五十円になりました。

また他の文書の最低税額が二十円
だったものも五十円になりました。

印紙税納付計器による納付印は、
設置者が作成した文書だけでなく、
税務署長の承認をうけた場合には第
三者が作成したもので設置者が受取る
文書についても押すことができるよ
うになりました。

くわしいことは税務署でおたずね
ください。

町営工事入札状況

百万円以上の工事

最近入札された百万円以上の工事はつぎのとおりです。

- 一、統合中学校敷地整備工事
工事費 五、五〇〇千円
水路、農道付替延長 二八〇米
工期 四月六日～五月五日
- 二、町道大平線災害防除モルタル吹付工事
工事費 一、二五〇千円
延長 三九米
面積 四二二平方メートル
工期 四月十一日～六月十日

危険物取扱者の試験が行われます

- 一、試験の種類
乙種四類内種危険物取扱者
 - 二、試験の実施日
六月十六日(日)
 - 三、受験願書の受付期間
五月七日～五月二十日
- 受験願書は消防署にあります。くわしいことは消防署へお問い合わせください。

善意の預託

朝日町善意銀行

社会福祉の増進のため、今回のかたがたから、朝日町善意銀行へ、貴重な善意を預託されました。

ここに厚くお礼申しあげます。
壹千円也

西下町 小沢 友子殿
障害者福祉金の一部を、恵まれな人達のために。

壹千貳百五十拾円也

東草野 佐渡由華子殿

佐渡美奈子殿

壹千八拾円也

本町(泊) 松原 隆義殿

佐渡さん姉妹及び松原さんは、いづれも小遣いを節約して、恵まれない人達のために役立てたいと警察署を通じ預託されたもの。

壹千五百拾円也

荒川(泊) 波間とき子殿

社会福祉のために役立てて下さいと拾得金に足して。

壹万円也

滑川市 松倉 伝治殿

朝日町でいろいろとお世話になりましたと、その感謝の気持ちを社会福祉でと預託されたもの。

拾万円也

三枚橋 藤田 利一殿

逝くなられた尊父利三さんの供養のため、社会福祉の増進に役立てて下さいと預託されたもの。

貳拾万円也

栄町(泊) 杉田 清作殿

逝くなられた奥さんの領子さんの供養のため、香典返しの一部を、社会福祉の増進にと(領子さんは元民生委員として活躍された。)

貳千八百円也

大家庄小学校

昭和四十九年卒業生一同殿
卒業積立金の利子等を、社会福祉の増進に役立てたいと、本年三月

大家庄小学校を卒業された一同から預託されたもの(代表広川義浩)

おめでたと おくらやみ

(昭和四十九年四月十五日現在)

出生 (おすこやかに)

○道下	上原 豊	長男	祐一
○平柳	金山在俊	長男	朋央
○東草野	長井光夫	長女	真美
○山崎	九里俊彦	長女	紋美
○泊谷	岩井正美	長女	紋美
○蛭谷	谷口紀昭	長男	英樹
○横水	広川正保	長男	正憲
○荒川	桂沢久男	長男	祐一
○下山新	能沢康博	長女	淑子
○平柳	内山 晃	長女	智恵
○平柳	折谷勝巳	長女	いづみ
○笹川	長井正毅	二男	慎吾
○道下	岩井 勇	長女	美晴
○赤川	佐渡喜久克	長女	知恵
○南保	善田和夫	二女	幸歩
○泊川	四杉正伸	二女	幸歩
○笹川	山田聖隆	長女	一幸
○沼保	魚津勝夫	長男	英寿

結婚 (おしあわせに)

○山崎	九里 吉栄
○滑川市	栗宇 英子
○蛭谷	北山久美男
○入善町	木村 澄恵
○蛭谷	中山 博文
○入善町	齊藤ゆみ子
○殿町	道島 博
○南保	長谷たけ子

死亡 (おくらやみ申しあげます)

○笹川	長井 史一
○高岡市	中村 清美
○道下	由井 一男
○長野	田中きみ子
○笹川	竹内 義明
○赤川	岡島 秀子
○笹川	南茂 益雄
○入善町	杉浦 和美
○入善町	平野 清彦
○平柳	松島百合子
○大屋	荒尾 清和
○魚津市	福岡 栄子
○草野	篠田 邦夫
○松山市	永野 保代
○道下	田中 仙一
○桜町	菊地 コト
○大家庄	大久保 富雄
○山崎	蓬沢 邦子
○西町	竹内 裕子
○西町	坂東 正高
○泊市	魚住 加代子
○魚津市	初田 文雄
○殿町	阿部 かつゑ
○泊川	大森 滋
○笹川	長井 美知子
○草野	水野 正三
○黒部市	若林 律子
○荒川	松原 実
○新湊市	池田 三枝
○殿町	橋本 松次郎 (59)
○南保	佃 みよ (56)
○泊川	草野 隆太郎 (78)
○大家庄	伊藤 宏一 (45)
○平柳	尾山 いと (79)
○殿町	酒井 道子 (31)
○南保	清水 利明 (38)

4月の町内交通事故数

月	件数	死者	負傷者
1月～3月	17	0	25
4月	6	0	6
本年累計	23	0	31



○殿町	鹿熊 はや (63)
○金山	清水 みね (84)
○泊川	山崎 よそ (89)
○東草野	寺崎 れい (67)
○藤塚	道下 十次郎 (65)
○藤塚	藤沢 幸作 (60)
○三枚橋	藤田 佐太郎 (80)
○舟川新	山崎 善 (78)
○南保	大森 すな (86)
○笹川	長井 はる (68)
○窪田	藤田 とく (83)
○蛭谷	北山 興太 (67)
○泊谷	松倉 みな (77)
○舟川新	谷口 興四左衛門 (74)
○舟川新	由井 いと (77)

編集兼発行 朝日町役場
印刷所 高田印刷
送料 十二円
定価 六円
郵便番号 九三九一〇七